



# 夜間保育



発行責任 全国夜間保育園連盟 会長 天久 薫  
 編集責任 〒857-0879 長崎県佐世保市島地町5番10号  
しまんじ  
 島地シティ夜間保育園内 全国夜間保育園連盟事務局 桑原 静香  
 TEL : 0956-23-0030 / FAX : 0956-23-3303 E-mail : info@zenyahoren.jp

(平成29年)  
 2017年10月25日 発行

新装  
 vol. 1

## 『待機児童対策』は 『ベビーホテル対策』と二本立てで

全国夜間保育園連盟 会長 天久 薫

平成27年4月よりスタートした子ども・子育て支援新制度の基本理念は「『全ての子ども』の健やかな成長」であり（子ども・子育て支援法第2条）、「そのために適切な環境を『等しく』確保する」のは、市町村の責務である（同法第3条）。

現在、市町村が、待機児童解消のために保育園作りに躍起となつているのは、保育を必要とする『全ての子ども』に『等しく』保育園を確保しなければならぬからである。

さて、その待機児童であるが、厚生労働省の発表した平成28年4月1日現在の保育所待機児童数は、23,553人に上る。「保育園落ちた日本死ね」に象徴される待機児童保護者の慟哭は、平成29年度になつても鳴りやんではない。

ところで、同時に厚生労働省から発表された平成28年3月31日現在のベビーホテル在所の児童数は、30,121人（1,579か所）。年度末と年度当初の数字を単純に比較はできないが、その分を差し引くとしても、相当の数であるの

は確かである。どれほどの人々に、特にメディアや行政関係者に、この数字が見えていたのだろうか。この数字を解消しない限り、「『全ての子ども』に『等しく』最善の利益を保障する」ことはできないのに。

ベビーホテルを利用している子どもたちの中にはもちろん待機児童も含まれているが、昼間の普通の保育園では対応しきれない子どもたちも大勢いる。夜間保育、深夜保育、宿泊保育、一時保育、学童保育等々。

これらの子どもたちには、昼間の保育園をいくつ作ろうと対応できない。よって、その需要を的確に把握し、迅速な対策が必要である。

男女雇用機会均等法、完全週休2日制、派遣労働者の急増、サービスの増加等日本の就労形態は多様化の一途を辿る。夜遅くまで開いている外食産業やコンビニ、公共交通機関の最終時刻の延伸等、これらのサービスの拡大に満足しているなら、そのサービスのために働く人々が存在していることにも理解を示すべきであろう。夜間保育の保護者の

半数以上はサラリーマンである。昭和56年、夜間保育事業は、ベビーホテル対策として誕生したのに、何故増えないのか。その理由は、世間一般にも行政側にも、①「夜間保育は子どもの心身の発達に悪影響を及ぼす」との危惧があり、その結果、②「夜間保育は、児童福祉の観点から、子どもにとって望ましくない」との誤解が生じているからである。

①については、全ての夜間保育園にとつて、その存立を懸けた最大のテーマであったが、長年に亘る調査研究によつて、その危惧は完全に払拭され、質の担保された夜間保育の成果が科学的に実証されている（詳細は次ページの「特集」に譲る）。

②については、実は、子どもにとつて望ましくないのは夜間保育ではなく、夜間に子どもの世話をする人がいないという『子どもの環境』である。だから、保育士が親に代つて子どもの世話をし、望ましくない環境を少しでも望ましい環境に変えているのである。およそ保育園は、通常保育であろうと夜間保育であろうと、その役割は同じであるから。子ども・子育て支援新制度の理念である『全ての子ども』に『等しく』最善の利益を『を真に実現しようとするなら、待機児童対策と共にベビーホテル対策も必須となるのである。』

# 夜間におよぶ質の高い保育の効果.. 18年追跡根拠の活用に向けて

筑波大学 安梅 あんめ 勅江 ときえ

## 1. 保育利用の効果

質の高い保育は、子どものすこやかな育ちを保証するとともに、保護者の子育て力を育みます。私たちは18年におよぶ追跡調査に基づき、数多くの根拠を得ています。本稿ではその一端をご紹介します。

保育園を利用する保護者は、家庭で子育てする保護者と比較して、子どもをたたくなどの不適切な行動が少ないという特徴があります(図1)。また保育園の入園1年後には、不適切なかわりをしていた保護者の6割近くに改善がみられます。「たたく」と回答した61.4%の保護者が、1年後にはたたかなくなり(図2)。子どもと遊んだり、本を読み聞かせたり、歌を歌うことの乏しい保護者は、1年後には66.7%、53.4%、61.2%がより豊かにかかわるよう変化します(図3)。

保育園を利用することで、専門職のパートナーシップのもと、保護者が安心して子育て力を発揮できる可能性があります。京都大学

の柴田悠先生は著書「子育て支援と経済成長」で、最初にこの成果を保育の必要性の根拠としてあげています。保育の充実が次世代をしつかり育み、経済成長を促し日本を救う、と論じています。

図1 保育利用効果：保育利用者と非利用者の比較

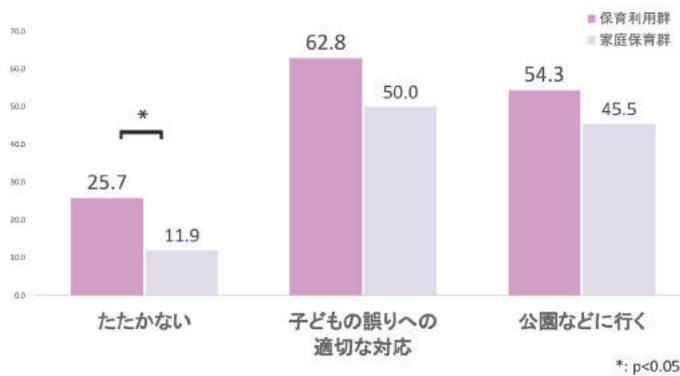


図3 保育利用により保護者が望ましいかわりをするようになる割合

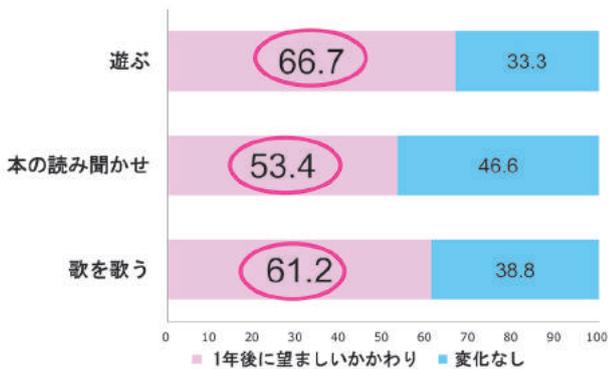


図2 保育利用により保護者が子どもをたたかなくなる割合

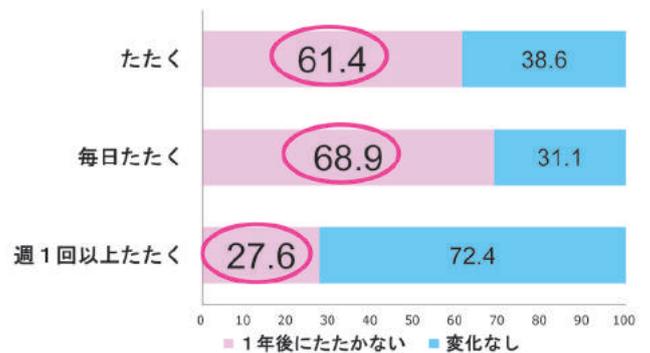
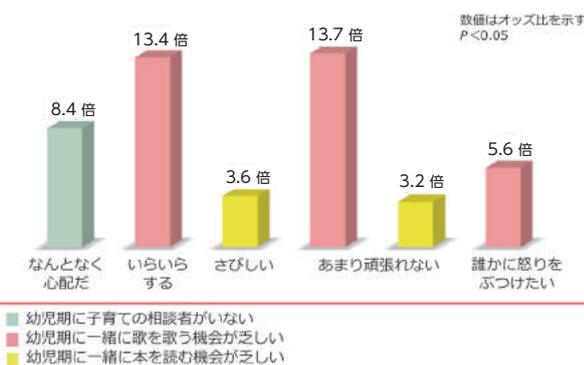


図4 学童期の子どもへの育ちに影響する幼児期の要因



## 2. 認可夜間保育園利用の長期的な効果

夜間保育は子どもの育ちにどのように影響するのでしょうか？保育の効果は、生涯続くものです。私たちは長期におよぶ保育の効果として、卒園後の育ちを調べました。

実は、夜間におよぶ保育も、昼間の保育とまったく同様です。質が高い保育は、子どものすこやかな育ちを支え、保護者の子育て力を育みます(図4)。認可夜間保育園の卒園児の育ちに影響したのは、保育時間の長さや時間帯ではなく、家庭でのかわりの質や保護者への相談支援の有無でした。学童期に「なんとなく心配

だ」と訴える子どもは、幼児期に保護者に相談相手がない場合が、相談相手がいる場合に比べて8.4倍高くなっていました。学童期に「いらいらする」「さびしい」「あまり頑張れない」「誰かに怒りをぶつきたい」と訴える子どもは、幼児期に保護者とともに歌を歌ったり、本を読んだりなどの機会の乏しい場合でした。

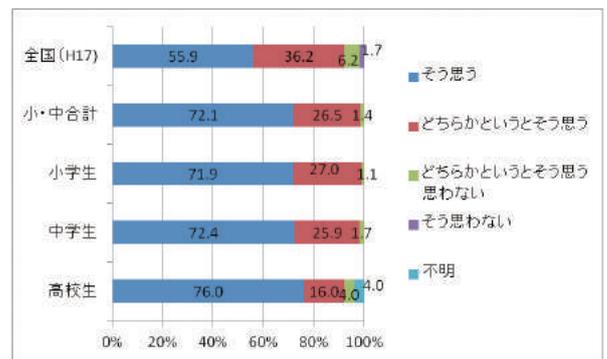
これらは本邦初の18年におよぶ保育追跡調査の成果です。その結果は、諸外国から大きな賞賛を受けることになりました。夜間におよぶ保育であっても、保育の質が高ければ、子どもに望ましい影響を与えているのです。ユネスコの報告書では、「日本の認可夜間保育の質の高さはすばらしい。質の低い長時間保育の悪影響を多くの研究が報告するなか、質の高さゆえに長時間保育してもまったく影響はないという成果が得られている」と紹介されました。

一方、卒園児の特徴を明らかにするために、文部科学省が実施した全国学童データと比較してみました(図5)。その結果と卒園児本人の自由記述から明らかにされた「卒園後の効果」をまとめる

#### ① 社会役割意識の醸成

「人の役に立つ人になりたい」と回答した子どもが、全国と比

図5 人の役に立つ人間になりたい  
(一番上：全国、二番目以降：夜間保育卒園児)



#### ② 向社会性の育成

「人の気持ちがわかる人になりたい」「人には親切にしたい」と回答した子どもが、全国と比較して高くなっていました。

#### ③ 意欲の増大

「努力する人になりたい」「勇気のある人になりたい」「勉強のできる子になりたい」と回答した子どもが、全国と比較して高くなっていました。

#### ④ 自己効力感の涵養

「誠実でありたい」「友だちから人気のある子になりたい」と回答した子どもが、全国と比較して高くなっていました。

#### ⑤ 本人が認識する

##### 夜間保育の教育効果

対人技術、意欲、学習力、生活力、集中力、心の豊かさ、体力などに、卒園児自らの言葉でポジティブな効果があったと述べられていました。

卒園児調査より、社会のために役立ちたいという気持ちや、人のつながりを大切にしたい、前向きに一生懸命努力したい、誠実で人から信頼される人になりたいなど、成熟した大人への育ちに保育が大きく貢献していることが示されました。

これらを見ると、日々の営みの中での保育専門職の役割の大きさを、あらためて痛感します。子どもたちは、保護者や専門職など大人の背中をみて育ちます。保護者を支える専門職の頼もしさを感じながら、乳幼児期を過ごします。そこで育んだ愛着や仲間関係、生活習慣などは、子どもたちの生涯にわたり多大な影響を及ぼします。その大切な時期を、仲間や専門職とともに歩むのが子育て支援機関なのです。

#### 3. すべての子どもに

##### 質の高い保育を…

蓄積した実践知の活用に向けて認可夜間保育園は、子どもたちの育ちを支え、保護者の子育てを

楽しむ力を培ってきました。夜間におよぶ長い時間を子どもたちと共に過ごし、遅くまで働く保護者をしつかり支えることで、真の意味での子育て子育てエンパワメント(湧活)を実現してきたのです。子育て子育てエンパワメントとは、子どもの育つ力と保護者の子育て力、地域や社会の子育て力を引き出し、育つ力と育てる力を育むことです。質の高い夜間保育の環境は、まさに子どもたちが安心して思うぞんぶん力を発揮する、エンパワメント環境といえるでしょう。

世界中の保育に関する研究の成果は一貫しています。すなわち、質の高い保育を利用すれば、子どもはすこやかに成長します。質の低い保育を利用すれば、マイナスの影響があります。質が担保されていれば、時間の長さや時間帯は関係しません。

これらを踏まえ、今後さらに充実が必要なのは次の通りです。

- ① 子どものすこやかな育ちには、「保育の形態や時間帯」ではなく、「家庭における育児環境」および「保護者の育児への自信やサポートの有無」などの要因が強く関連します。
- ② したがって子育て支援機関においては、子どもの育ちに適合した環境をいかに充実するかが重

要な課題です。物理的な環境、人的な環境、保育プログラムを含め、子どもの育ちに寄り添う環境に心を配る必要があります。

③ 子育て支援機関の役割として、育児に関する相談相手となり、保護者の育児への自信の回復を促すなど、「子育てを支える」ための地域拠点としての支援の充実が期待されます。

④ 特段の配慮を必要とする子どもや保護者が増加するなか、さらに専門職の専門性を高める教育の拡充や、専門性の高いスタッフの配置が必須です。

⑤ 子どもと保護者、地域とのパートナーシップに基づき、子育てを社会全体で支える仕組みづくりが求められます。

私たちは全国夜間保育園連盟が築いた質の高い保育の知恵を、「保育パワーアップ研究会」を通して全世界に発信しています(図6)。蓄積した英知を広く公開し、クラウドを活用した専門性向上の仕組みを構築しました(図7)。今では夜間保育にとどまらず、こども園、幼稚園、障がい児施設、母子保健センターなど、国内外の数多くの子育て支援機関が活用しています。保護者とのパートナーシップのもと(図8)、科

学的根拠と経験的根拠を両輪とした質の高い保育の実現に向け、つねに努力を続けています。夜間に保育を必要とする子どもたち、質の高い保育を利用できない子どもたちは、実際に何万人も存在します。「すべての子どもたちに質の高い保育を提供する仕組みづくり」が一歩前進するよう、心から願っています。

図6 保育パワーアップ研究会ホームページ <http://childnet.me/>



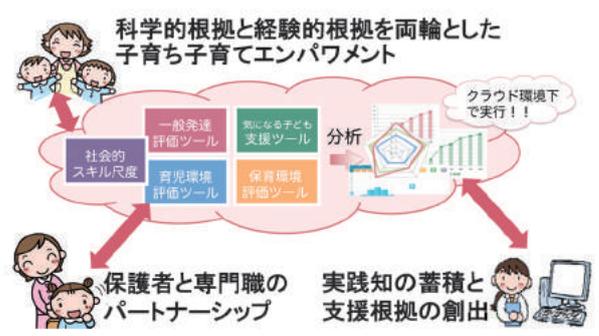
(日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、インドネシア語、モンゴル語の発達チェックリストなどが無料でダウンロードできる)

図8 保護者とのパートナーシップに根拠を活用



iPadやパソコン等で保護者と共有

図7 実践知の蓄積と専門性向上の仕組みづくり：クラウドを活用した支援システム構築



6) 保育パワーアップ研究会、<http://childnet.me/>

参考文献

- 1) 柴田悠、子育て支援と経済成長、朝日新書、2017
- 2) 安梅勅江、いのちの輝きに寄り添うエンパワメント科学、だれもが主人公、新しい共生のかたち、北王路書房、2014
- 3) 安梅勅江、子育て環境と子育て支援—よい長時間保育のみわけかた—、勁草書房、2004
- 4) 安梅勅江、根拠に基づく子育て・子育てエンパワメント—子育て環境評価と虐待予防—、日本小児医事出版社、2009
- 5) 保育パワーアップ研究会、保育パワーアップ講座 長時間保育研究をもとに子どもたちのすこやかな成長のために、基礎編、活用編、応用編、日本小児医事出版社、2007、2008、2014
- 6) 保育パワーアップ研究会、<http://childnet.me/>

# 第29回 全国夜間保育園経験交流研修会 大阪大会のお知らせ

日程 平成30年2月11日(日)・  
2月12日(月)・振替休日)

会場 リーガロイヤルNCB  
(中之島センタービル2階)

住所 〒530-0005

大阪府大阪市北区  
中之島6-2-27

## テーマ

これからの10年の  
夜間保育施設の役割を考える  
～これからの養護と教育・保育、  
保育所保育指針と幼保連携型  
認定こども園教育・保育要領  
の改定を視野において～

## 1日目

- 開会式・表彰式・行政説明
- 特別講演 杉山 春 氏
- 仮題『虐待事件の取材体験から』
- シンポジウム
- 仮題『これからの夜間保育施設の  
役割を考える』
- コーディネーター  
山縣文治 氏
- 関西大学 人間健康学部 教授  
シンポジスト
- ①安梅勅江 氏 筑波大学  
人間総合科学研究科 教授
- ②杉山 春 氏 ルポライター
- ③天久 薫 氏
- 全国夜間保育園連盟会長

## 交流セミナー

交流セミナーでは楽しい催し  
物を企画しております！  
是非ご参加いただき、他園と  
の交流を深めるとともに、大  
阪ならではの交流セミナーを  
楽しんでいただければと思っ  
ます。

## 2日目

- 第1分科会  
理事長・園長・運営担当者等  
仮題「今後の夜間保育の  
あり方を考える」
  - 第2分科会 保育士等  
仮題「新保育指針からこれ  
からの夜間保育を考える」
  - 第3分科会 保育士等  
仮題「地域の拠点としての夜  
間保育園の子どもと保護  
者のための保育とは」
  - 第4分科会  
調理師・栄養士・食育担当保育士  
仮題「夜間保育における  
食育の重要性」
  - 分科会報告・閉会式
- ★要綱・申込書が出来次第、会員  
様各園にお送りいたします。

## 大阪大会に向けて

今回「これからの10年の夜間保  
育施設の役割を考える」～これか  
らの養護と教育・保育、保育所保  
育指針と幼保連携型認定こども園  
教育・保育要領の改定を視野にお  
いて～というテーマで第29回目と  
なる、全国夜間保育園経験交流研  
修会が大阪で開催されます。

大阪は、皆様がご存知の通り西  
日本最大の都市であり、古くから  
水の港として栄えた商業都市であ  
り、豊臣秀吉が治めた歴史の街で  
もあります。

その中でも堺は、戦国時代には  
世界でも珍しい自治都市として発  
展しました。新しいことに果敢に  
挑戦する進取の気風。堺の伝統と  
もいえるこの気風は、茶人の千利  
休や、棋士の坂田三吉といった、



リーガロイヤル NCB



大阪 道頓堀の夕暮れ

庶民のスターを生みました。堺に  
は、公(武士)の街でなく私(商  
人)の街として、庶民の人達が自  
分達が住みやすく活躍できる街づ  
くりをしてきた歴史があるので  
す。だからこそ夜間保育など、マ  
イノリテイに目を向けた保育にい  
ち早く取り組んでこられたと言え  
るでしょう。

そして今回の会場となる、  
「リーガロイヤルNCB」は、美  
しい水と緑に囲まれた、中之島の  
西部に立地しています。

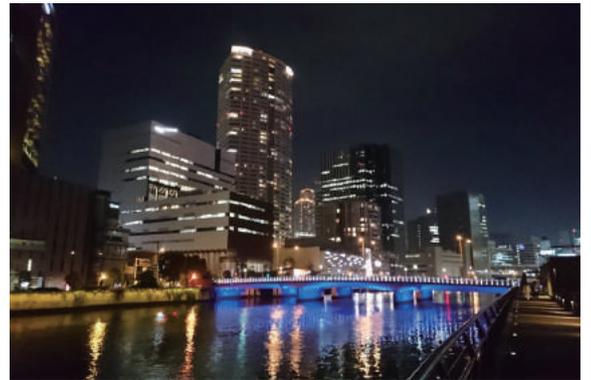
この中之島という土地は昔、諸  
藩の蔵屋敷が集中し、全国各地の  
物資が集まる「天下の台所」と言

われた大阪の中枢を担った土地でもあり、明治以降では大阪の商業やビジネスの中心としての役割だけでなく、国の重要文化財の大阪府立中之島図書館や大阪市中央公会堂等の文化施設や大阪帝国大学（現・大阪大学）を始めとする学校や病院が市民の寄付などで建設され、近代商都大阪においては情報と文化の発信地でもあります。



中之島中央公会堂

近年では大阪を水の都とする新しいイメージづくりの為、河川沿いに遊歩道を整備し、美しい景観を作ってきました。会場のある中之島近辺は特に整備されており、夜は夜風を浴びながら雰囲気のある遊歩道を歩くことで、様々にライトアップされた美しい夜景を鑑賞できます。



中之島の遊歩道



中之島の遊歩道

今からほぼ10年前、大阪にある千里阪急ホテルで第21回 全国夜間保育園経験交流研修会が開催されました。当時の大会では「夜間保育園は、保護者の就労を支える



中之島の遊歩道

役割を果たすだけでなく、要保護に陥る寸前の準要保護児童を保育し、（略）ギリギリのところまで親子ともども支えてきた。」とし、「虐待事案を含む社会的養護の段階にある子どもや保護者、その双方の支援を一体的に提供することがこれからの夜間保育園の役割である」と宣言しました。

その後、全国夜間保育園連盟は論議を重ね、

①夜間保育利用児が胸を張って小学校の門をくぐることを目標に、②子どもたちに太陽の下で仲間と共に遊ぶ時間を保障し、③夕食の内容の充実や、④夕食時やその後の時間帯での保育者との愛着

関係を重視した深い安心のための保育が特に必要であると確認してきました。

しかし昨今の実情を見ると、10年前の大阪宣言で提起した、「社会的養護の段階にある子どもや保護者の支援」（自己肯定感の育みを視野に置いた超長時間保育・夕食・入浴その他の実施、育児上の助言や子育て仲間の育成・紹介など）の課題は増大し、また、夕食の提供を必要とする夜間に及ぶ就労支援の必要性は減りそうになり状況にあります。

今回は特別講演にルポライターである杉山春氏をお迎えし、「虐待事件の取材体験から（仮題）」というテーマで講演をいただきました。

杉山氏は早稲田大学第一文学部を卒業後、雑誌編集者を経て、フリーランスのライターになられ、子育てや親子問題、ネグレクト、虐待などをテーマに取材・執筆をされてこられました。厳しい生育歴を持ち、生きづらさに苦しむ人々たちを見つめたルポルタージュは高い評価を受けており、2004年には『ネグレクト 真奈ちゃん はなぜ死んだか』で小学館ノンフィクション大賞を受賞されました。

『ネグレクト』の事件が起こった頃に比べれば、育児支援は広がっていますし、各自治体の対応も良くなっています。でもそこからこぼれ落ちてしまう人はまだ存在します。

杉山氏の話に保育所はできませんが、虐待が起きたとき、その問題は保育所を介さずに親と行政と乳児院との間で処理されていきます。そこに夜間保育所はどう関わるべきなのか？夜間保育所の養護機能は何なのか？を皆さんと共に考えられればと思います。

又、平成30年度には保育所保育指針と幼保連携型認定こども園教育・保育要領の改定が行われます。その要点は、「養護」の重視と「非認知的スキル」の重視であります。これは大阪宣言以来10年に及ぶ全国夜間保育園連盟の取組とまさしく合致するものであります。

しかしながら、新保育指針等では夜間保育の内容について一切の言及はなく、当連盟としてこの明確化・明文化を強く要望する必要があります。

併せて、夜間保育利用児の小学校就学に向けての生活リズムの移行の課題について、小学校への接続を大きな目標とする新保育指針

等に言及がないことも大きな問題であります。

これからの10年の夜間保育施設のあり方を考えるためにも、社会的養護の前段階にある子どもや保護者の支援の課題を改めて確認するとともに、連盟各園の日々の取組を通して新保育指針等についての論議を深めることが求められていると考えます。

今回大阪で経験交流研修会を開催するにあたっては、大阪にある夜間保育園、10ヶ園が初めて一堂に会し、「全国夜間保育園連盟大阪地域園長会」を立ち上げ、大会に向けての準備を進めております。

大会に向けての会議では、より良い大会になるように議論が重ねられており、この大会の為に全国から大阪の地に集まる皆様が、お互いの実践を発表し、交流をおこない、参加者が互いにエンパワーメントしあえる、そのような実り多き大会にしていききたいと、準備を進めております。

ご参加いただき、大阪ならではの全国夜間保育園経験交流研修会を楽しんでいただければ幸いです。2018年2月11日、12日は、大阪で皆様をお待ちしております。よろしくお願いいたします。

【稲葉 隆】

## 第1回 夜間保育

### ワーキング会議開催

平成29年10月3日（火）筑波大学東京キャンパスに於いて「第1回夜間保育ワーキング会議」が開催された。ワーキングの目的は、「夜間におよぶ保育を必要とする子どもと保護者のニーズ、必要とされる保育の質と必要量を把握し、認可外および認可夜間保育園の実態と課題を明らかにする。」「質の高い保育の効果を追跡研究により根拠づけ、質の高い夜間におよぶ保育の普遍化のためのシステム構築を行う。」の2点である。

会長副会長、事務局をはじめ、全国の会員園から園長、副園長、主任保育士、保育士、事務員の9名が参加。安梅勅江教授をはじめ、サポーターとして筑波大学大学院から13名、合計22名の参加となった。「質の高い夜間保育の普遍化に向けたシステム構築」に向け、「質の高い保育を提供するために絶対不可欠とはいけないポイント」、「質の高い保育を普及していくためのアイデア」について、思いを語り合うことから始めた。話し合いを通して、地域の「夜間におよぶ保育ニーズに関する実態調査」や「よりよい保育の

実現に向けた卒園児及び養育者へのアンケート」の必要性を再認識した。また「夜間保育の特徴と保育士負担について」は、実践者である保育士からの具体的なアイデアをだして取りまとめたいことを確認した。

創設から35年経過した夜間保育であるが、夜間保育所と利用者である家族には、いまだに厳しい実態がある。全国夜間保育園連盟として、地域の子どもと家族が安心して生活できることの保障と、保育制度に影響を与えるような根拠に基づく提言を行っていきたい。そのためにも、現場で活躍している保育専門職の方々の多くの参加を頂きたい!!

【酒井 義秀】



活発な意見、白熱の議論！

映画が映し出すのは、制度や数字からだけでは  
知ることのできない豊かな現実です。

少子化が進むいっぽうで大きな社会問題になって  
いる待機児童。国と自治体にとって喫緊の課題です  
が、認可夜間保育園は全国で約80、夜間に子ども  
を預けてまで働く親と保育園への偏見や批判も多く  
あります。

新宿区で24時間保育を行う「エイビイ保育  
園」では、完全オーガニックの給食による食育や多動  
的な子どもたちへの療育プログラム、卒園後の学童  
保育など、独自の試行錯誤をつづけていました。さら  
に北海道、新潟、沖縄の保育現場取材しました。

監督は「ただいまそれぞれの居場所」で介護福祉  
現場のいまを鮮やかに描いた大宮浩一。さまざまな  
事情で子どもを預ける親や保育士たちの葛藤やよろ  
こび、すくすくと育つ子どもたちの笑顔や寝顔や泣き  
顔...知られざる夜間保育の現場から、家族のあり  
かた、働きかた、いま私たちが暮らしているこの社会  
のかたちを照らします。

映画のチラシ記号やスタッフ一覧を示しただけの  
「夜間保育園」を撮っています。詳しくは「東風(とうふう)」  
までご連絡ください。  
【東風】電話:03-5949-4547 (平日9:00-18:00)  
FAX:03-5949-4543 Email:info@yakanhoiku-movie.jp

fb.com/yakanhoiku.movie yakanhoiku-movie.com

9月30日(土)公開  
全国共通特別鑑賞券¥1,300発売中  
【鑑賞券】9/30(土)全額上換後に舞台挨拶:大宮浩一監督 10/1(日)全額上換後に舞台挨拶:エイビイ保育園・片野浩典院長、片野仁志理事長、大宮浩一監督

ポレポレ東中野  
11:00 13:20

あしん  
シネマ

シアターキノ 03(22)9955	フォーラム八戸 019(38)0035	フォーラム山形 023(63)3220	フォーラム仙台 022(72)1864
フォーラム福島 024(33)1850	映画 2897のまち 024(24)1800	シネマ・ウインド 025(24)5530	シネマモント 076(22)3007
名古屋シネマテーク 052(23)3999	第七芸術劇場 052(62)3073	豊彦シネマ 075(53)4721	特異文化センター 028(34)2000
豊岡劇場 0795(34)1629	シネマタレー 084(23)0019	横川シネマ 025(23)1009	シネマカナディカ 029(23)3240
KBCシネマ117 094(72)1440	シネマ 5 097(53)4312	富崎シネマ館 095(28)1164	映画劇場 098(26)1933

保育が変われば社会が変わる。  
子どもたちの幸せを考え続けてつづられた場所。  
療育教室や有機食材をつかった食育まで、知られざる保育園の挑戦です。  
文部科学省認定

大宮浩一監督作品 原簿:エイビイ保育園/玉の子夜間保育園/すいすい保育園/エンジェル児童発達センター/たいよう保育園/あそびのあそび  
企画:片野浩典 プロデューサー:片野仁志/木下繁美/大宮浩一 監督:大宮浩一 撮影:遠山慎二/前田大和 編集:辻井 淳 音楽:アラン・石川  
カラー:155美術:Yusui/155美術(Corinda) 製作協力:舞台座/全額特別鑑賞券 監修:倉本由紀子文化芸術政策推進  
製作:社会福祉法人 桜の子舎/大宮浩一監督/東風 監製:03(22)99 03(22)99 03(22)99 03(22)99 03(22)99 yakanhoiku-movie.com  
【原簿】社会福祉法人 日本保育協会 / 公益社団法人 全国私立保育協会連盟 / 一般社団法人 日本子ども育成協会 / 特別福祉立保育協会連盟 / 全国夜間保育協会

## 受賞のお知らせ

## おめでとうございます

- 日本保育協会「第11回保育実践研究・報告」において、当連盟のキッズタウンうきま夜間保育園さまが実践報告部門で優秀報告賞を受賞されました。『家庭福祉員（保育ママ）との交流、連携そして今後の展望～夜間保育園としてできること～』井上名花さんです。夜間保育という重責を担いながら社会的責任を果たそうと積極的に取り組まれる姿勢を示して下さいました。

<http://www.nippo.or.jp/laboratory/pdfs/practice/011.pdf>

- ソニー財団「H28科学する心を育てる」において、当連盟の「よいこのもり第2認定こども園」さまが優秀園に選ばれました。『食の科学を考える～幼児期の食育活動を通して～』として、優秀園実践提案研究会も開催されました。2回の食事を提供する夜間保育園では食育活動に特に力を入れているということを示して下さいました。

[http://www.sony-ef.or.jp/sef/program/result/pdf/2016\\_pre\\_L\\_yoiko.pdf](http://www.sony-ef.or.jp/sef/program/result/pdf/2016_pre_L_yoiko.pdf)

【桑原 静香】

## 編集後記

●機関紙の発行を広報担当園だけで担うと相当の負担となるので、今回から役員会で預かり、発行することにしました。

●これまでの機関紙発行は、連盟内部向けを基本としてきましたが、これからは外部に向けて発信するとの意気込みを示すため広報誌とし、読みやすさを狙ってカラーにしました。色が入ると費用もかかりますが、冷たいモノクロのイメージが暖かいおこたの雰囲気にも変わるのが不思議ですね。

●百聞は一見に如かず。夜間保育園の必要性を百回説くより、そこで生活する子どもたちやその親たち、そして子どもたちをお世話する保育士さんたちを見てもらうのが、夜間保育の理解には一番です。その意味で、映画『夜間もやってくる保育園』は、夜間数か園からの発信というより、全夜間保育園にとって貴重な発信となります。今後、全国で公開される予定ですので、各地で盛り上げて、ひとりでも多くの方々に見ていただきたいと思えます。映画上映の時期になりましたら、連盟加盟園には、その地方の園長会等でご紹介いただく等、ご協力をよろしくお願いたします。

【A、S、K、I】